

6. 消防団について

問20 消防団の認知度

問20 あなたは、消防団を知っていますか？あてはまるものを1つお選びください。

1. 活動の内容を含めて知っている
2. 聞いたことはあるが、詳しくは知らない
3. 全く知らない

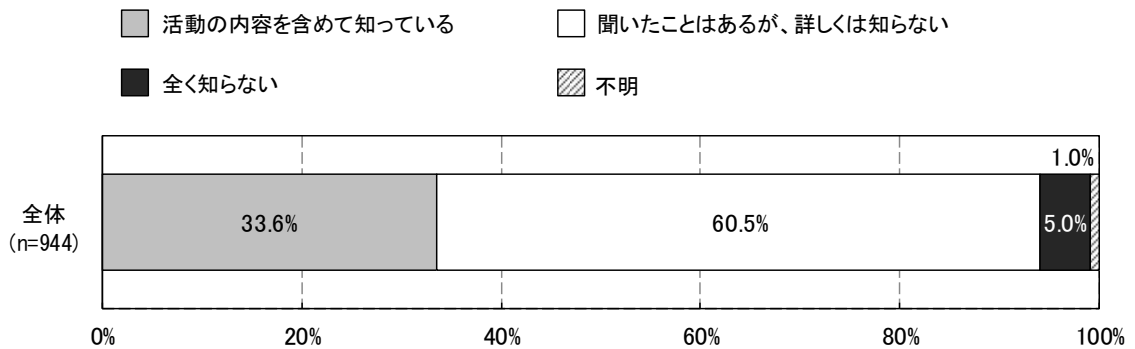
消防団の認知度について、最も多かった回答は「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」(60.5%)となった。次いで、「活動の内容を含めて知っている」(33.6%)「全く知らない」(5.0%)となった。

男女別では、「活動内容を含めて知っている」を回答された割合は男性 41.8%、女性 25.7%となり、男性の認知度が高くなっている。

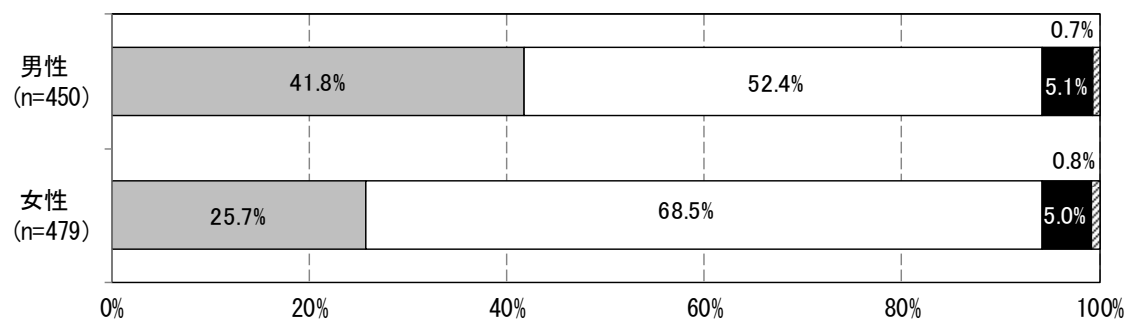
年代別では、「活動内容を含めて知っている」と回答された割合は40歳以上では30%を超えている。

地域別では、「活動内容を含めて知っている」と回答された割合は、「東南部」(42.9%)が最も高く、「河西部」(23.9%)が最も低い。

<全体>

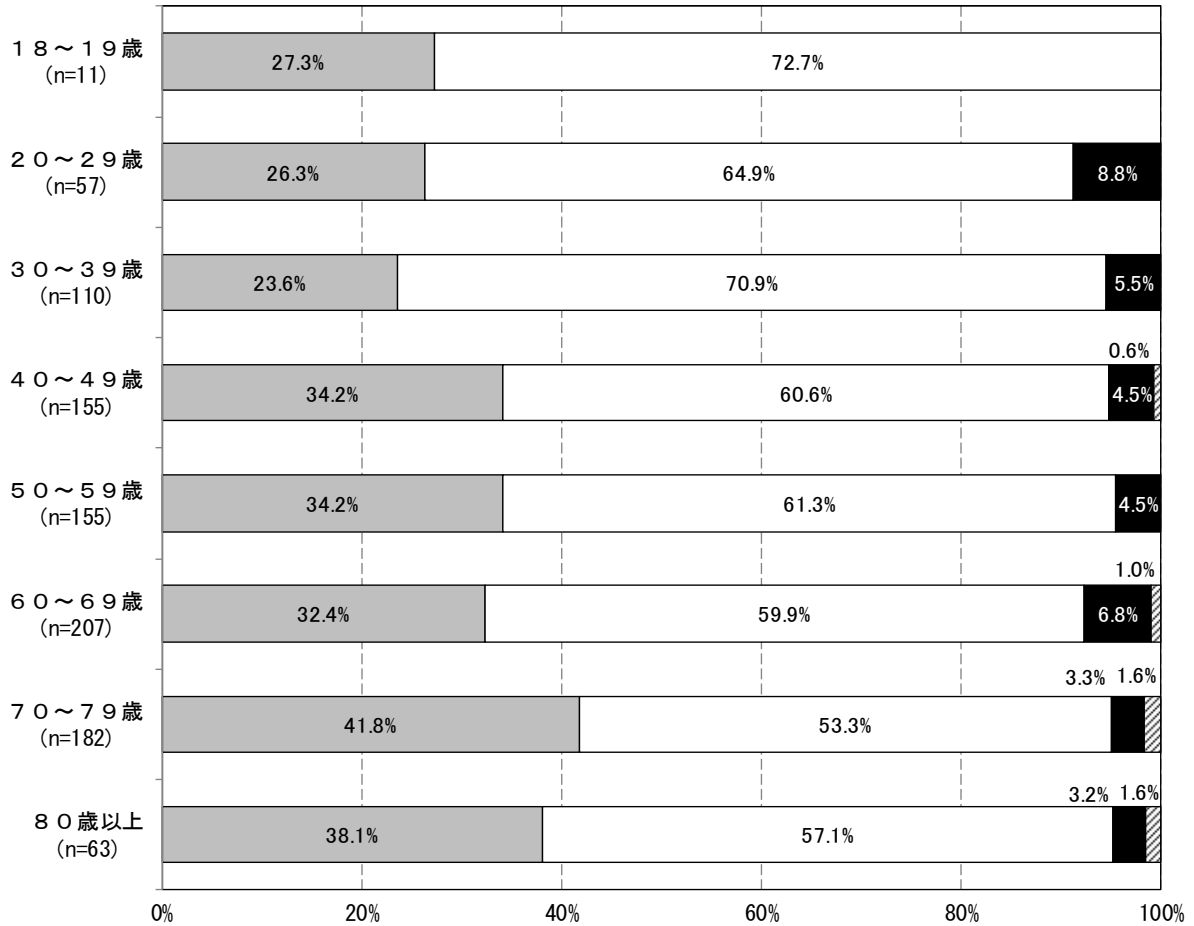


<男女別>

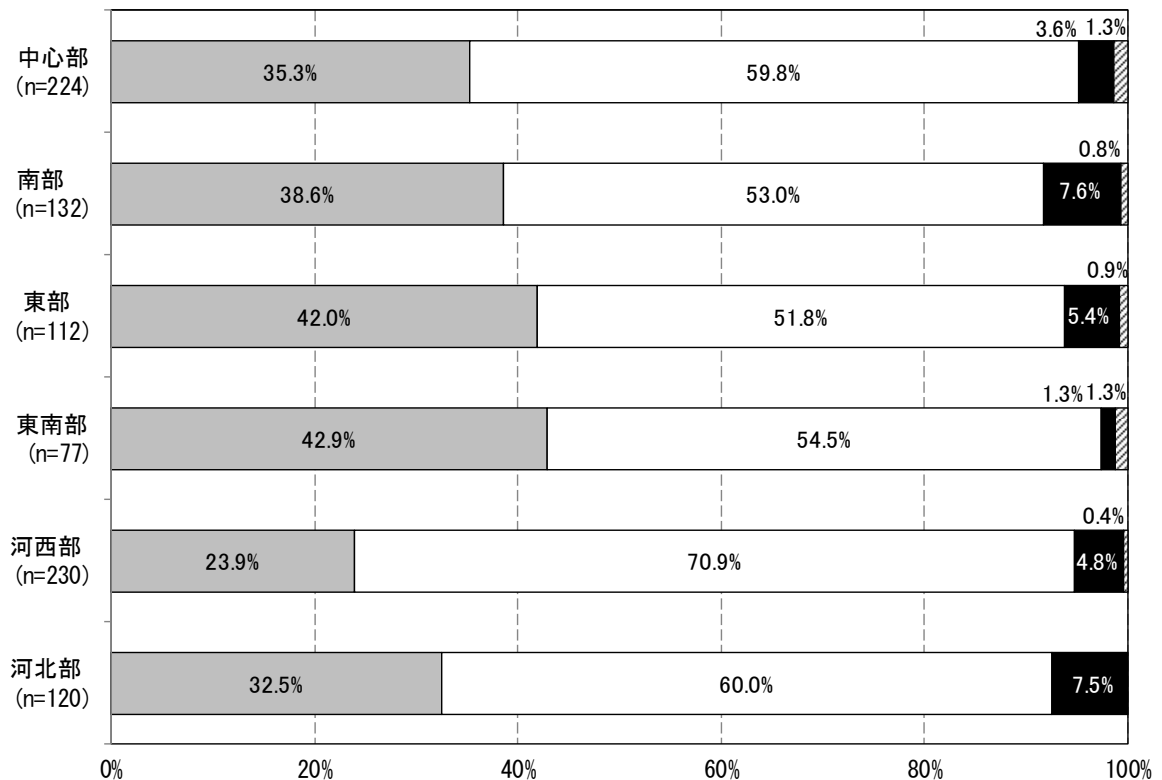


<年代別>

活動の内容を含めて知っている
 聞いたことはあるが、詳しくは知らない
 全く知らない
 不明



<地域別>



問 2 1 消防団の活動に対する評価

問 2 1 あなたは、消防団の活動をどのように評価されますか？あてはまるものを1つお選びください。

1. 大きく貢献しているため、必要不可欠である
2. あまり必要のない組織である
3. よく分からない

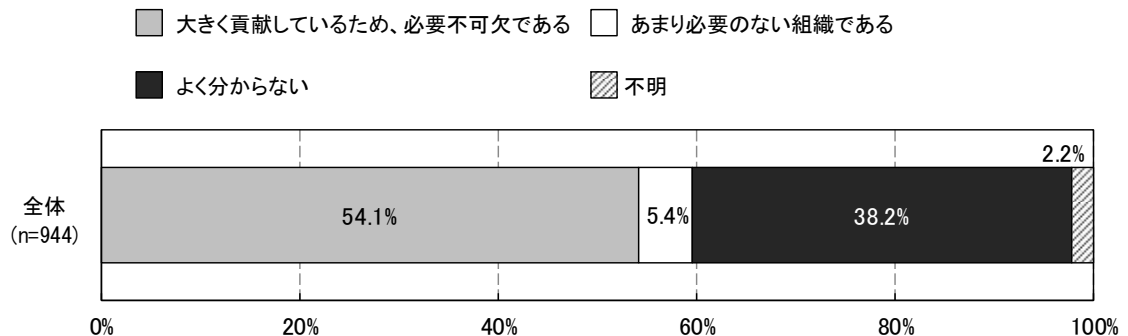
消防団の活動について、「大きく貢献しているため、必要不可欠である」と回答された方が最も多く、その割合は54.1%となった。

男女別では、男性で「大きく貢献しているため、必要不可欠である」と回答された方の割合は60.9%、女性では47.4%となり、男性のほうが高く評価している傾向が見られた。

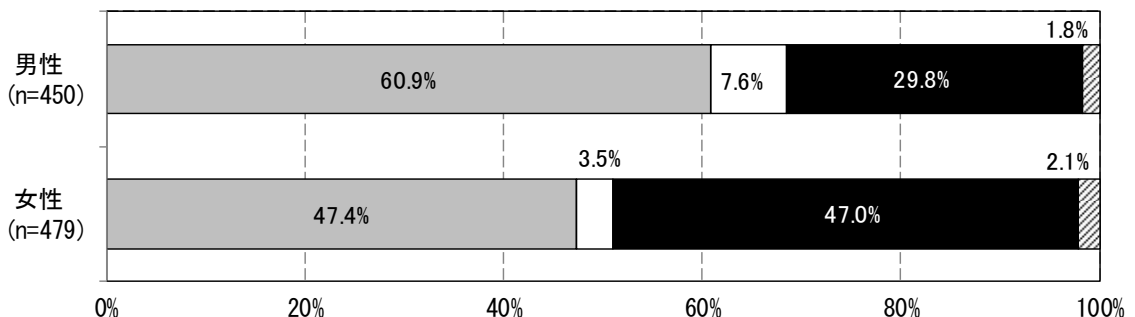
年代別では、「大きく貢献しているため、必要不可欠である」と回答された方の割合が最も低かった年代は「30～39歳」でその割合は40.0%であった。また、最も高かったのは「80歳以上」で71.4%となり、「30～39歳」から年代が上がるに従って、高く評価する割合が増える傾向が見られた。

地域別では、「大きく貢献しているため、必要不可欠である」と回答された方の割合が高かった地域は、「東南部」で63.6%、「東部」で60.7%であった。また、低かった地域は「河西部」で48.3%「河北部」で49.2%となった。

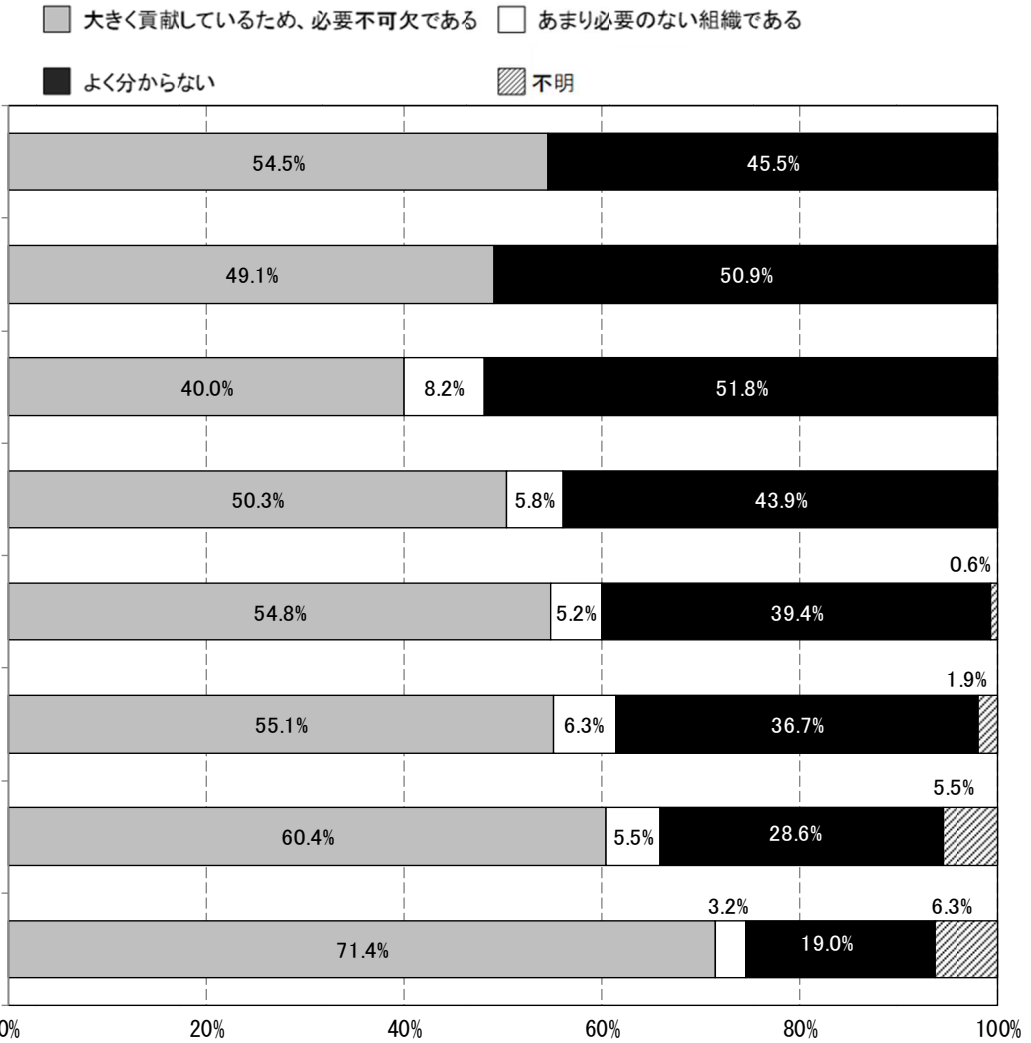
<全体>



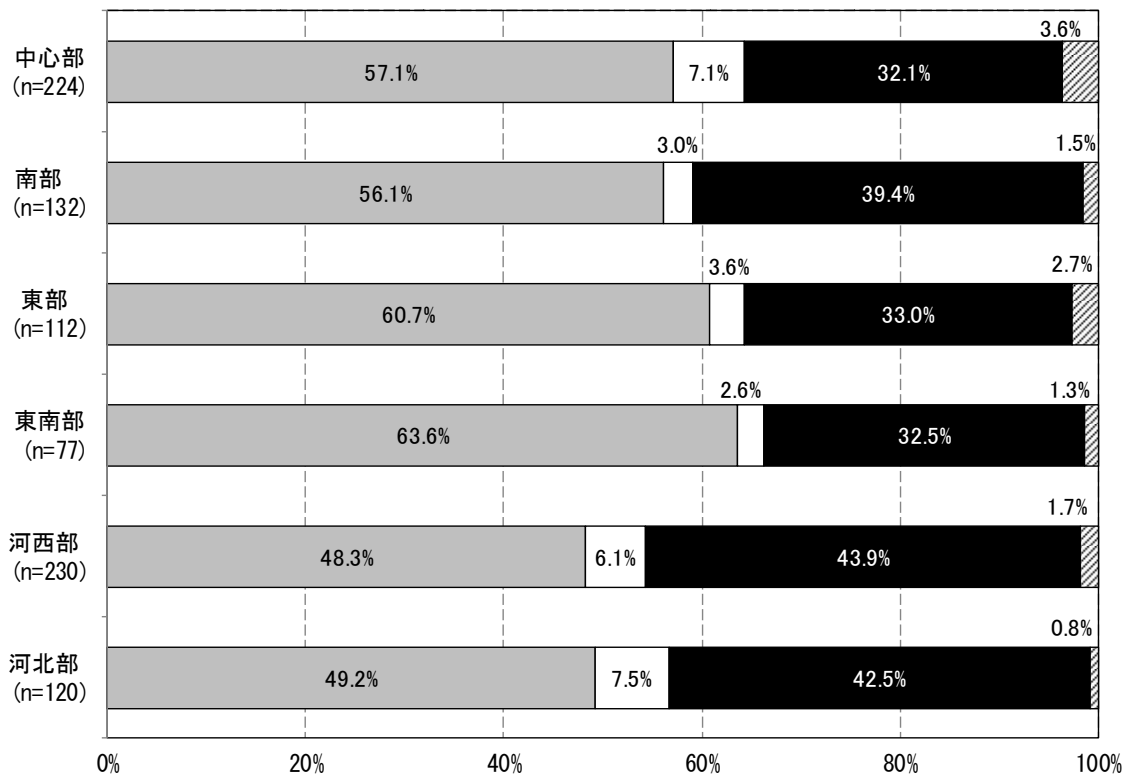
<男女別>



<年代別>



<地域別>

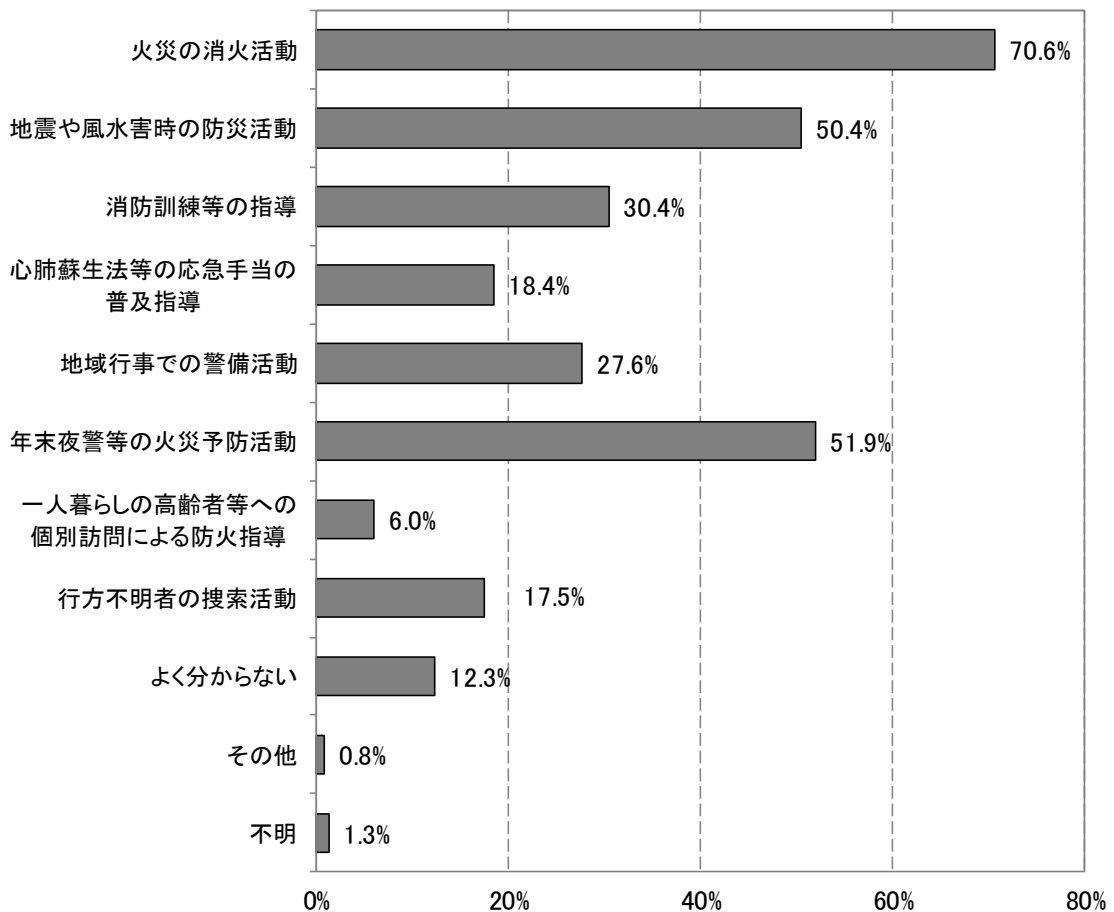


問 2 2 消防団の活動のイメージ

問 2 2 あなたは、消防団の活動でイメージが強いのはどの活動ですか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 火災の消火活動
2. 地震や風水害時の防災活動
3. 消防訓練等の指導
4. 心肺蘇生法等の応急手当の普及指導
5. 地域行事での警備活動
6. 年末夜警等の火災予防活動
7. 一人暮らしの高齢者等への個別訪問による防火指導
8. 行方不明者の搜索活動
9. よく分からない
10. その他

消防団の活動のイメージについて、最も多かった回答が「火災の消火活動」で 70.6%となった。次いで、「年末夜警等の火災予防活動」で 51.9%、「地震や風水害時の防災活動」で 50.4%と続いた。



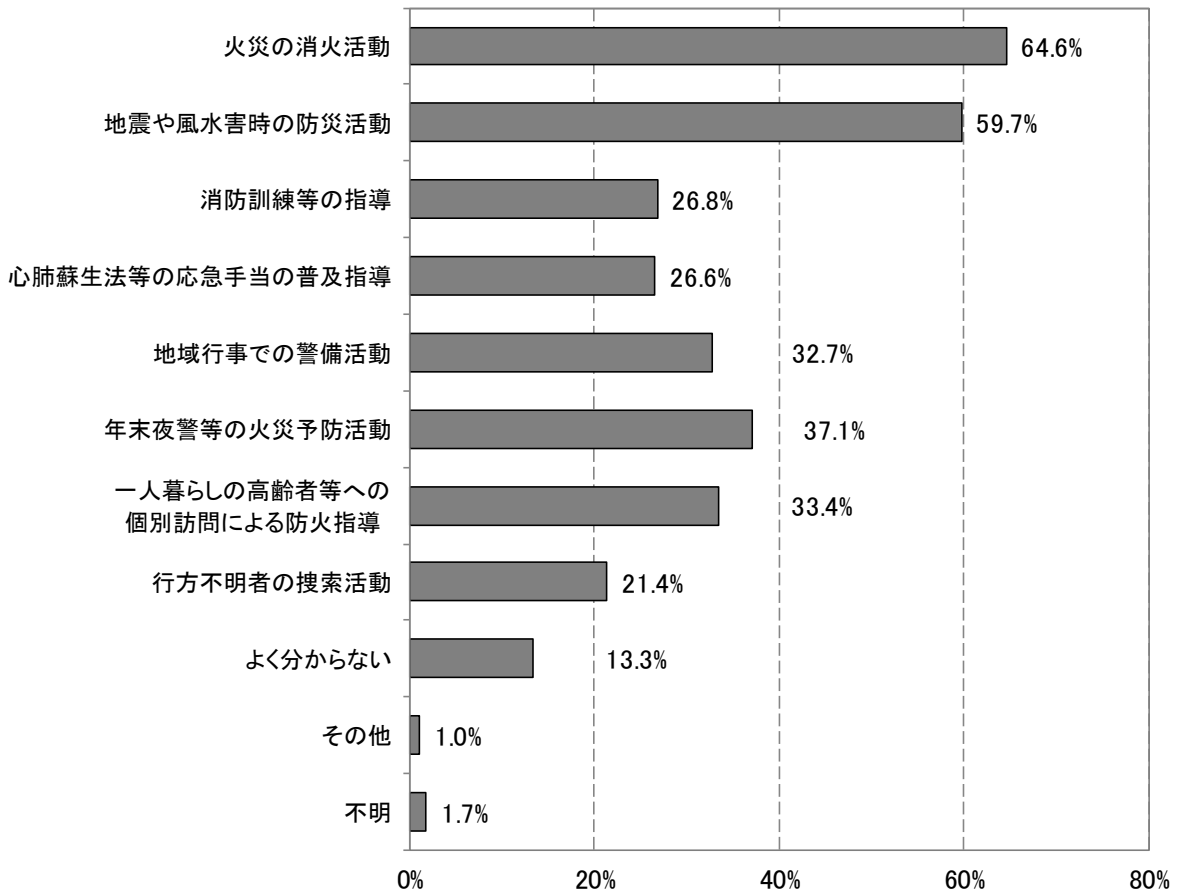
その他：「何もしていない」、「任務外のイベントがある」、「旅行等の打ち上げ」など

問 2 3 消防団に望む活動

問 2 3 あなたが、消防団に望む活動はなんですか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 火災の消火活動
2. 地震や風水害時の防災活動
3. 消防訓練等の指導
4. 心肺蘇生法等の応急手当の普及指導
5. 地域行事での警備活動
6. 年末夜警等の火災予防活動
7. 一人暮らしの高齢者等への個別訪問による防火指導
8. 行方不明者の搜索活動
9. よく分からない
10. その他

消防団に望む活動として最も多かったのが、「火災の消火活動」で割合は 64.6%となった。次いで、「地震や風水害時の防災活動」で 59.7%、「年末夜警等の火災予防活動」で 37.1%となった。



その他：「定期的な火災予防等の啓発活動」、「特にない」など

問24 消防団への入団意思

問24 あなたは、消防団への勧誘があった場合、消防団に入りますか？あてはまるものを1つお選びください。

1. 入団したい
2. 話を聞いて検討したい
3. 入団したくない

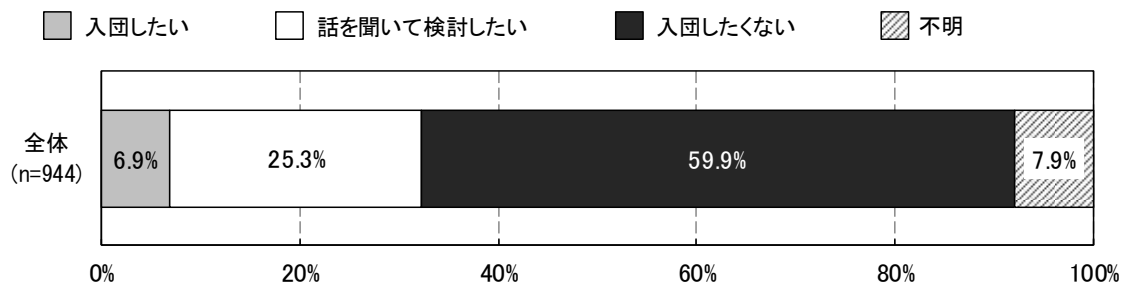
勧誘があった場合、消防団に入るかどうかについて、「入団したくない」が59.9%となっており、「入団したい」の6.9%を大きく上回っている。

男女別では「入団したい」と回答された男性の割合は13.1%、女性は1.3%と大きな差異が見られた。

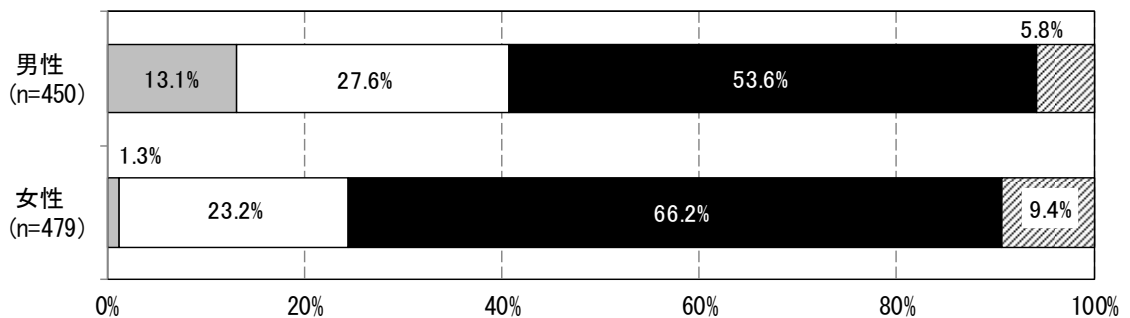
年代別では、「入団したい」と回答された割合が最も低いのが「70～79歳」で2.7%となり、49歳以下が10%以上と他の年代より高めとなっている。

地域別では、「入団したい」と回答された方の割合が高かった地域は「東部」で10.7%、「東南部」で10.4%となった。また、低かった地域は「河西部」で2.6%「河北部」で3.3%となった。

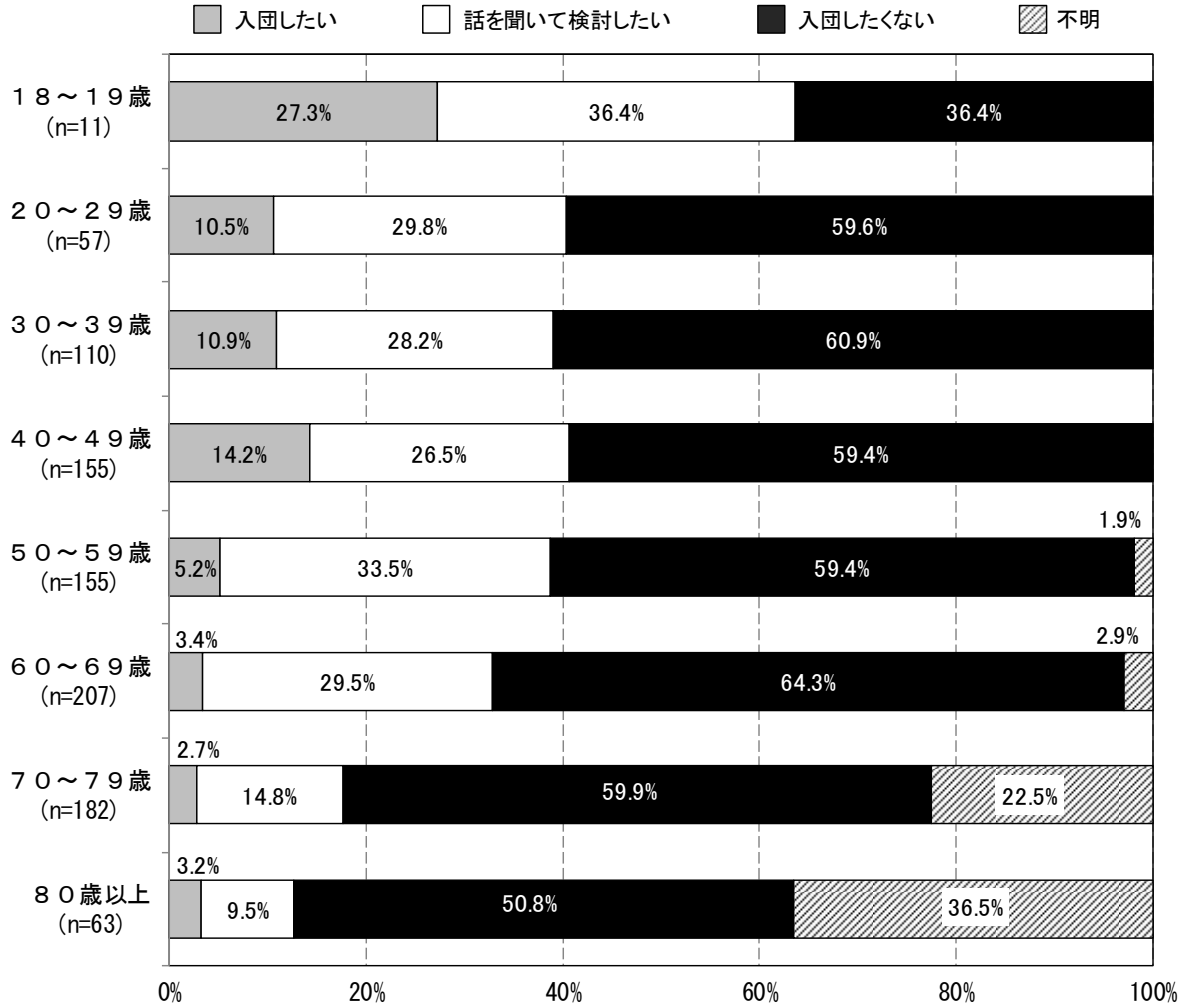
<全体>



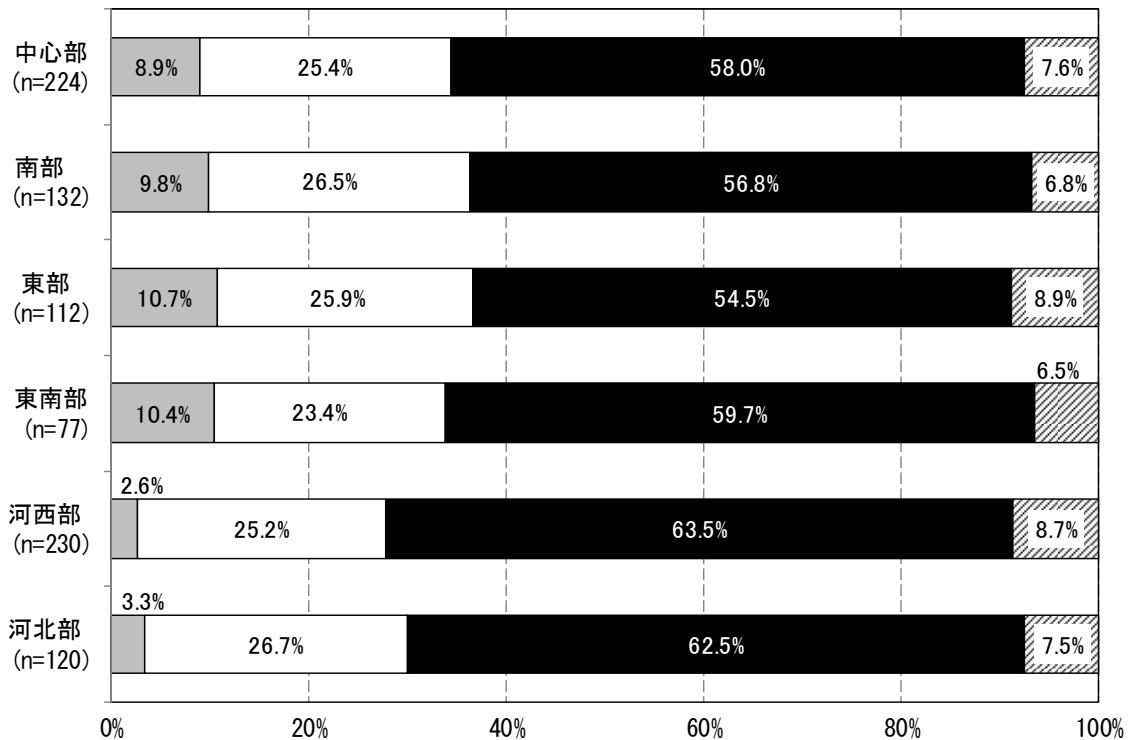
<男女別>



<年代別>



<地域別>



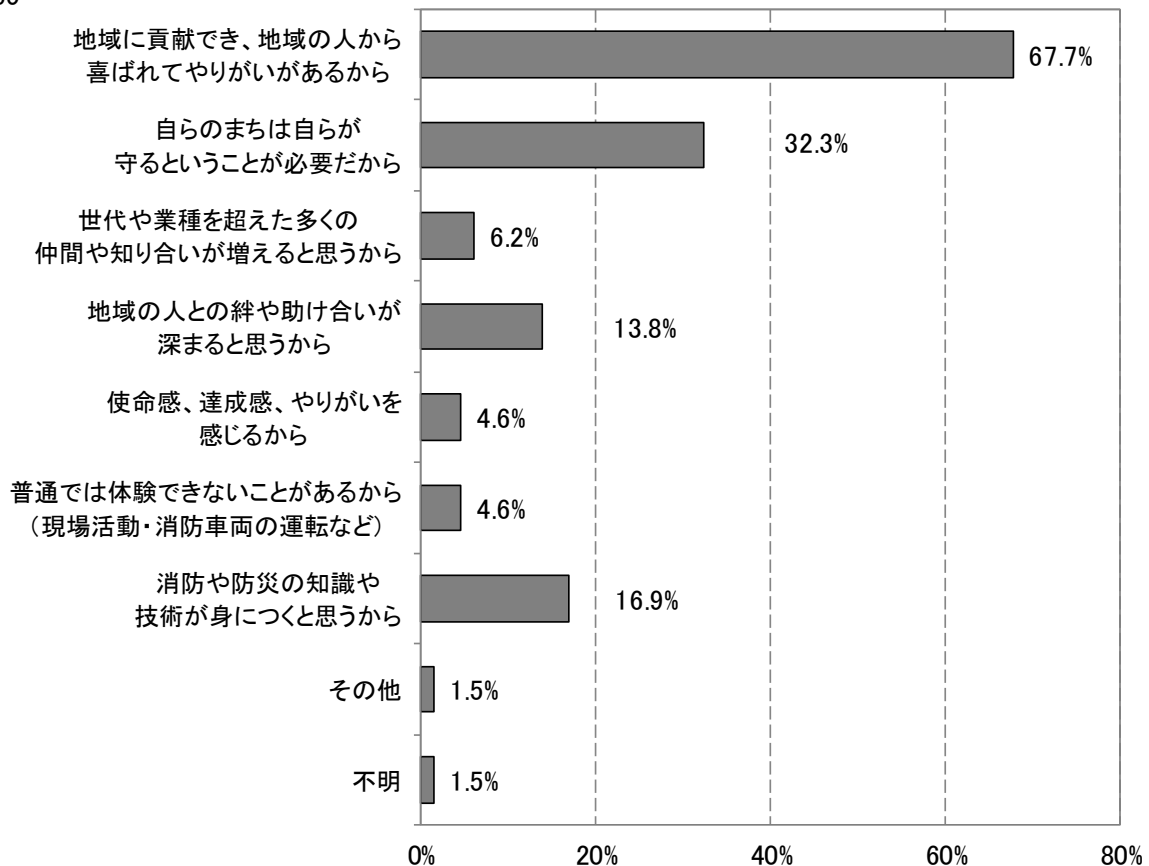
問24-1 消防団に入団したい理由

問24-1 問24で「1. 入団したい」と回答された方のみお答えください。入団したい理由は何ですか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 地域に貢献でき、地域の人から喜ばれてやりがいがあるから
2. 自らのまちは自らが守ることが必要だから
3. 世代や業種を超えた多くの仲間や知り合いが増えると思うから
4. 地域の人との絆や助け合いが深まると思うから
5. 使命感、達成感、やりがいを感じるから
6. 普通では体験できないことがあるから（現場活動・消防車両の運転など）
7. 消防や防災の知識や技術が身につくと思うから
8. その他

消防団に入団したい理由として最も多かったのが、「地域に貢献でき、地域の人から喜ばれてやりがいがあるから」でその割合は 67.7%となった。次いで、「自らのまちは自らが守ることが必要だから」が 32.3%、「消防や防災の知識や技術が身につくと思うから」が 16.9%と続いた。

n=65



その他：「身内が団員だった」など

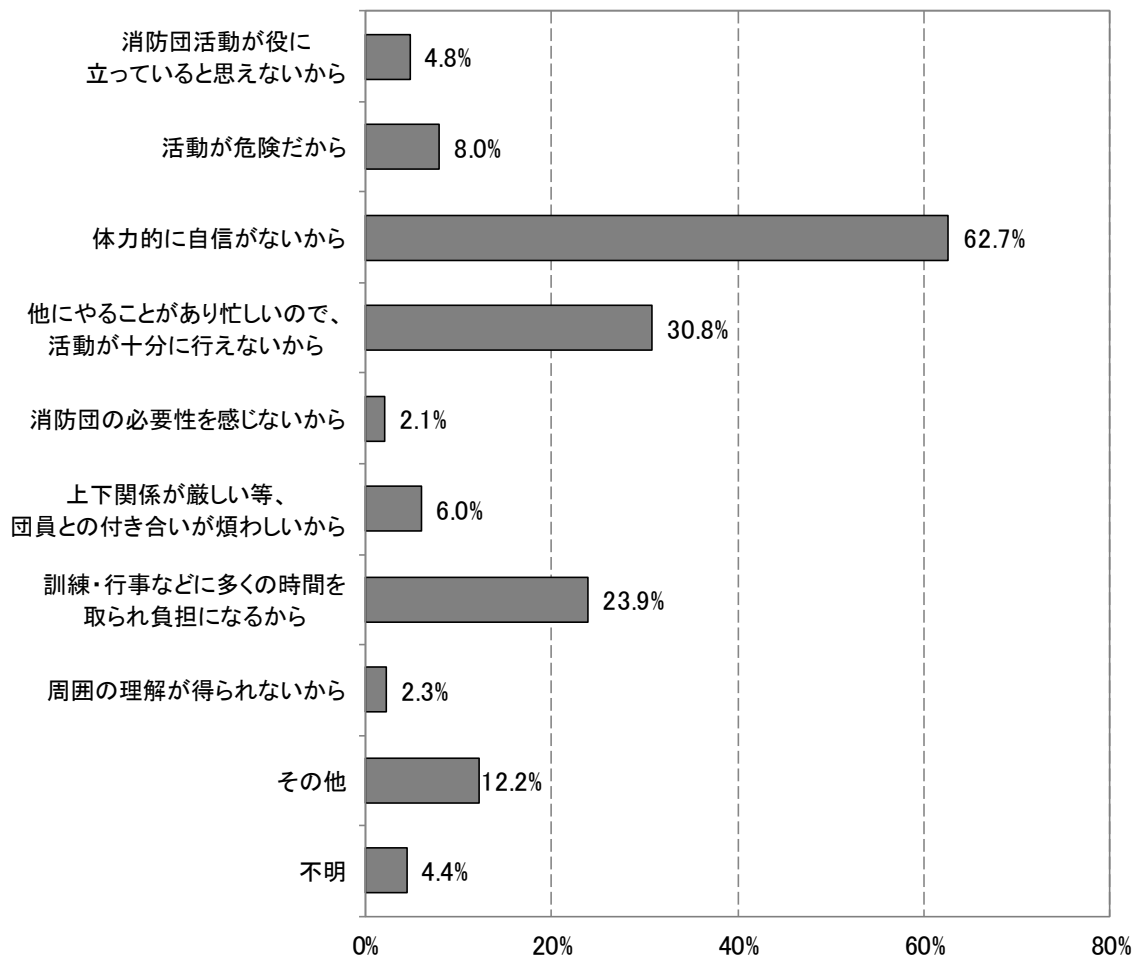
問24-2 消防団に入団したくない理由

問24-2 問24で「3. 入団したくない」と回答された方のみお答えください。入団したくない理由は何ですか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 消防団活動が役に立っていると思えないから
2. 活動が危険だから
3. 体力的に自信がないから
4. 他にやることがあり忙しいので、活動が十分に行えないから
5. 消防団の必要性を感じないから
6. 上下関係が厳しい等、団員との付き合いが煩わしいから
7. 訓練・行事などに多くの時間を取られ負担になるから
8. 周囲の理解が得られないから
9. その他

入団したくない理由として最も多かったのが、「体力的に自信がないから」でその割合は62.7%となった。次いで、「他にやることがあり忙しいので、活動が十分に行えないから」で30.8%、「訓練・行事などに多くの時間を取られ負担になるから」で23.9%と続いた。

n=565



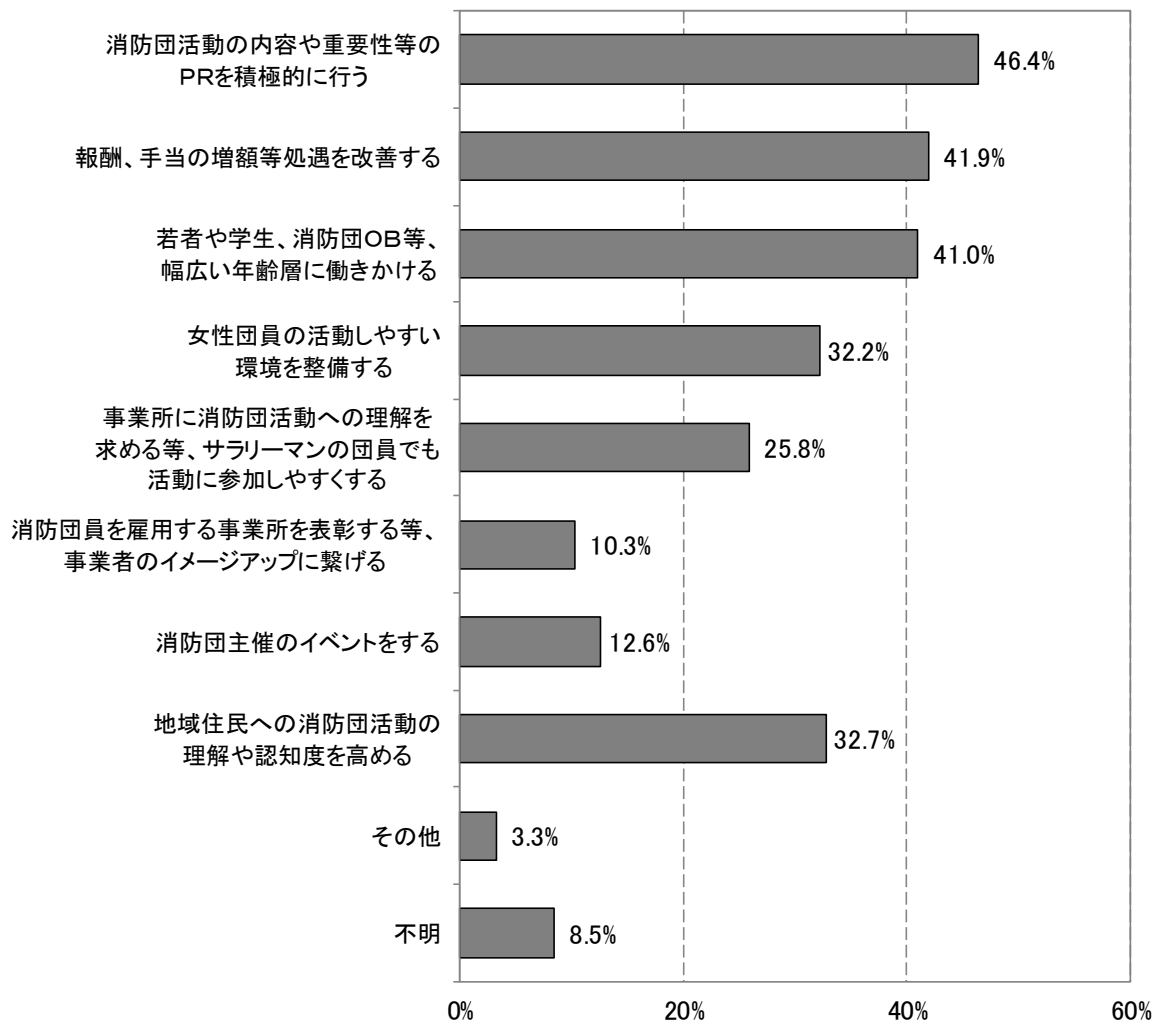
その他：「高齢のため」、「必要性を感じない」など

問25 消防団への入団者を増加させる方法

問25 現在、消防団員の減少傾向が続いています。あなたは、入団者が増加するような魅力ある消防団にするには、どのようにすれば良いと思いますか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 消防団活動の内容や重要性等のPRを積極的に行う
2. 報酬、手当の増額等処遇を改善する
3. 若者や学生、消防団OB等、幅広い年齢層に働きかける
4. 女性団員の活動しやすい環境を整備する
5. 事業所に消防団活動への理解を求める等、サラリーマンの団員でも活動に参加しやすくする
6. 消防団員を雇用する事業所を表彰する等、事業者のイメージアップに繋げる
7. 消防団主催のイベントをする
8. 地域住民への消防団活動の理解や認知度を高める
9. その他

消防団への入団者を増加させるための方法として最も多かったのが、「消防団活動の内容や重要性等のPRを積極的に行う」でその割合は46.4%となった。次いで、「報酬、手当の増額等処遇を改善する」で41.9%、「若者や学生、消防団OB等、幅広い年齢層に働きかける」で41.0%と続いた。



その他：「義務化」、「関係のない行事をなくす」など